

係数の意味と活用

Copyright © 2014 http://webstage21.com All Right reserved

種類	意味 (肌色部分に入力して下さい)						関係式	
基本	終価係数	複利計算: 将来いくら増えるか 例: 年複金利1%で120万円を複利運用すると10年後はいくらか?						関係式
		元金	年利率	期間(年)	→	終価係数	元利合計	(1+利率) ^{n乗}
		¥1,200,000	1.000%	10	→	1.1046221	¥1,325,547	
					→	月複利 1.1051249	¥1,326,150	
基本	現価係数	割引計算: 目標額を達成するには今いくら必要か 例: 年複金利1%で10年後120万円にするには今いくら預けるか?						1/終価係数
		目標額	年金利	期間(年)	→	原価係数	原資	
		¥1,200,000	1.000%	10	→	0.9052870	¥1,086,344	
					→	月複利 0.9048751	¥1,085,850	
積立グループ	年金終価係数	積立計算: 毎年(月)定額を積み立てると将来どれだけ貯まるか 例: 年(月)複金利1%で毎年12万円を積み立てるといくらになるか?						
		積立金額	年金利	期間(年)	→	年金終価係数	元利合計	
	年一積立額⇒	¥120,000	1.000%	10	→	10.4622125	¥1,255,466	
	毎月積立額⇒	¥10,000			→	月複利 126.1498750	¥1,261,499	
積立グループ	減債基金係数	積立計算: 目標額達成には毎年(月)いくら積み立てるか 例: 年(月)複金利1%で10年後に120万円にするには年(月)いくら積み立てるか?						1/年金終価係数
		目標額	年金利	期間(年)	→	減債基金係数	積立額	
		¥1,200,000	1.000%	10	→	0.0955821	¥114,698	←年一積立額
					→	月積立額⇒ 月複利 0.0079271	¥9,512	←毎月積立額
年金グループ	年金現価係数	年金計算: 年金を受け取るには元本はいくら必要か 例: 年(月)複金利1%で10年後、毎年年金を12万円受け取るには今いくら預けるか?						
		年金額	年金利	期間(年)	→	年金現価係数	原資	
	年一受取額⇒	¥120,000	1.000%	10	→	9.4713045	¥1,136,557	
	毎月受取額⇒	¥10,000			→	月複利 114.1498807	¥1,141,499	
年金グループ	資本回収係数	年金計算: 元本に対し毎年いくら年金を受給できるか 返済計算: 借入金に対し毎年(月)いくら返済するか 例: 年(月)複金利1%で10年間120万円を取り崩すと毎年の年金額はいくらか?						1/年金原価係数
		元本/借入金	年金利	期間(年)	→	資本回収係数	年金額/返済額	
		¥1,200,000	1.000%	10	→	0.1055821	¥126,698	←年一受取額
					→	月複利 0.0087604	¥10,512	←毎月受取額

応用	年金積立 個人年金	積立開始年	積立利息%	年間保険料	積立終了年	終了年残高	据置期間年	据置利息%
		2000	1.200%	40	2020	955	5	1.000%
				据置後残高	受取開始年	受取期間年	受取利率%	年金: 万円
				1,004	2026	20	0.800%	54

応用	元利均等払い (初期値: 肌色)				戻り値	総返済額	
	借入金	年利 (%)	期間 (年)	返済額 (月)			
	¥30,000,000	0.775%	30.000	⇒	返済額(月)	¥93,422.67	¥33,632,161.98
	¥30,000,000	0.775%		⇒	期間 (年)	30.000	¥33,632,147.14
	¥30,000,000		30.000	⇒	年利 (%)	0.775%	¥33,632,280.00
		0.775%	30.000	⇒	借入金	¥30,000,105.27	¥33,632,280.00